

文教委員会資料③

2 所管事務の調査（報告）

（6）「放課後等の子どもの居場所づくり」に関する取組状況について

資料 「放課後等の子どもの居場所づくり」に関する取組状況について

こども未来局

（令和8年8月26日）

青少年支援室 担当

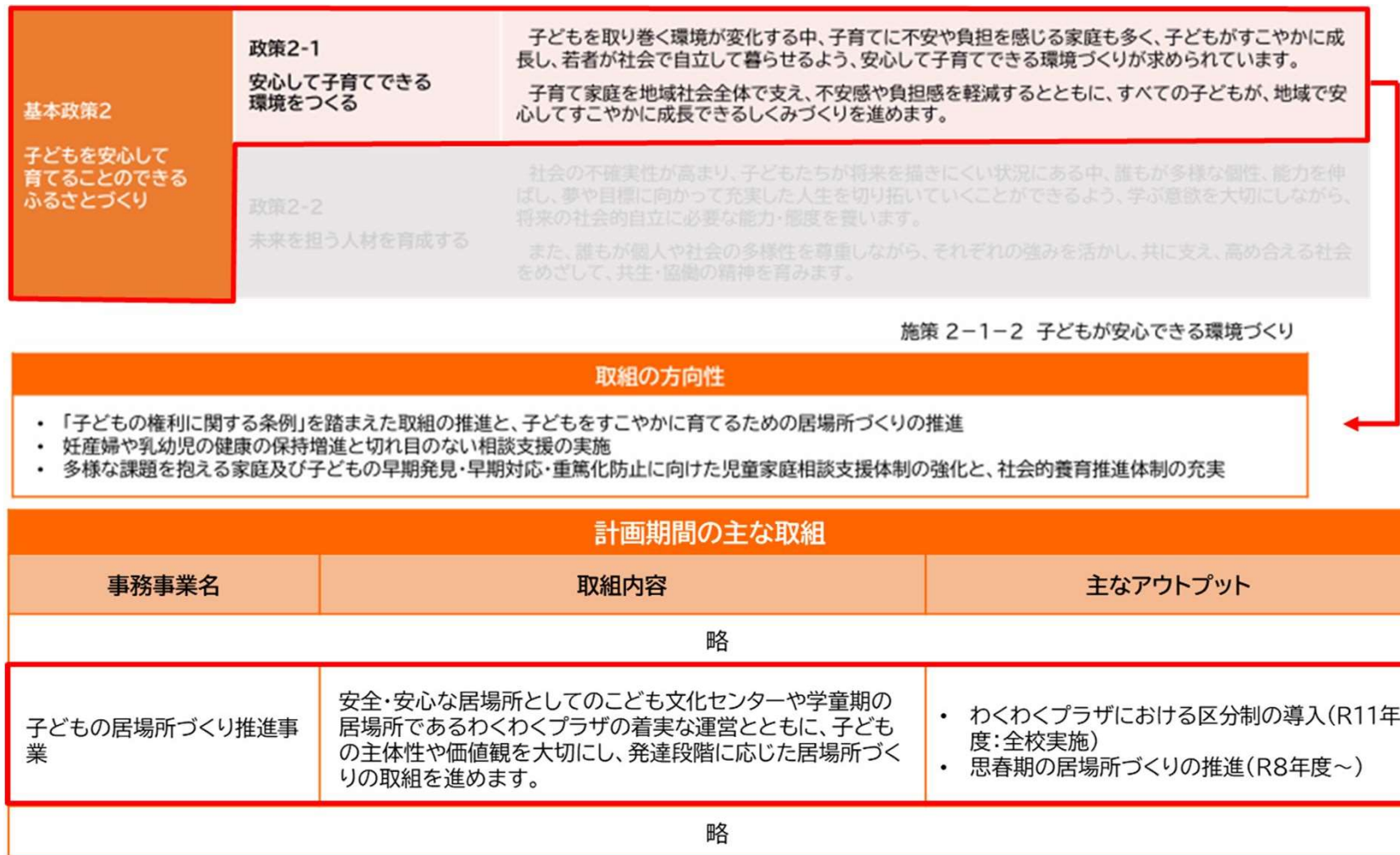
令和8年8月26日

「放課後等の子どもの居場所づくり」 に関する取組状況について

こども未来局青少年支援室

1. 取組の位置付け

・ 川崎市総合計画 第4期実施計画



同様に、個別計画「第3期川崎市こども・若者の未来応援プラン」にも位置付け、
学童期・思春期それぞれの取組を推進

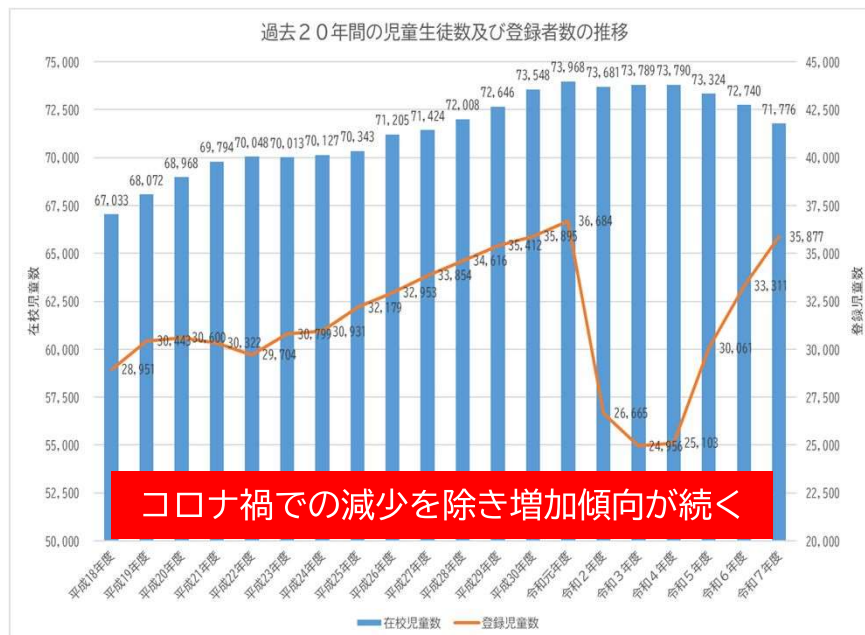
2. 学童期の居場所づくり

・ 学童期の居場所づくりに係る課題（1/2）

課題①

プラザ室の過密化

- 年少人口が減少する中、わくわくプラザでは登録者数・利用者数ともに増加
- 民間学童等の送迎待ちのため、**短時間のみ利用する児童**が一定数存在
- 多くの学校（プラザ室）において必要な**面積が不足**しており、児童の**安全・安心を確保**するため、**過密化の解消が喫緊の課題**



2. 学童期の居場所づくり

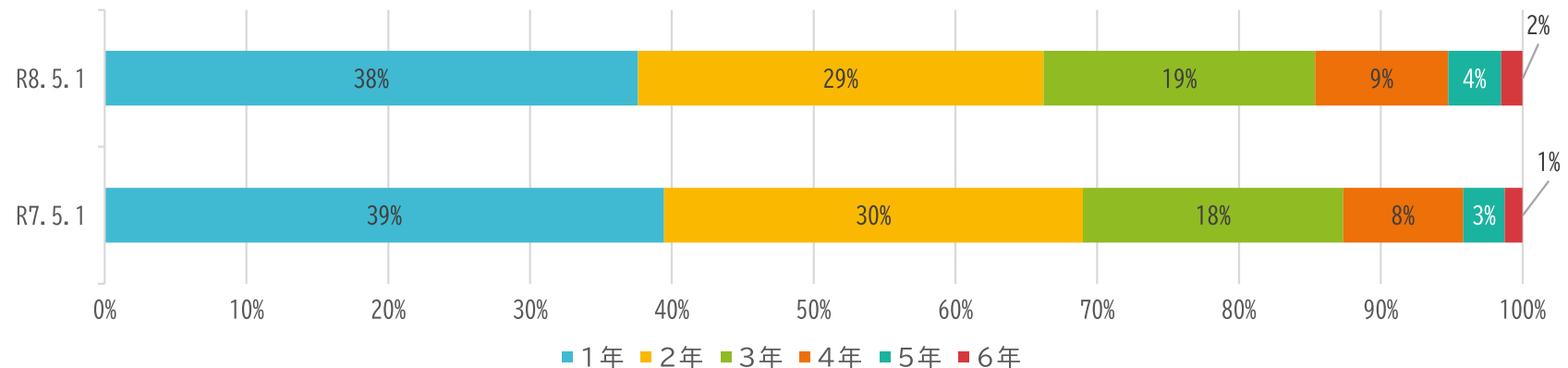
・ 学童期の居場所づくりに係る課題（2/2）

課題②

高学年における利用率の低迷

- 1年生の利用者数4,695人に対し、6年生の利用者数188人と、**学年が進むごとに利用者が大幅に減少**（令和8年5月1日時点）
- 「全児童対策」でありながらも、**高学年にとっての居場所となっていない**（塾や習い事のほか、過密化もその一因と想定）

各日の利用者数における学年別割合



2. 学童期の居場所づくり

・ わくわくプラザにおける区分制の考え方

課題①・②の解消のためには、
子どもの利用分散 と 発達段階に応じた環境の確保 が必要

▶ **子どもの利用分散と、発達段階に応じた環境の確保**を制度化するため、原則として、利用児童を次の3つに区分

A区分 “生活の場” (放課後児童健全育成事業)

- ・ プラザ室をA区分の子どもの専用区画とする
- ・ 生活の場としてのニーズに対応した安全・安心な居場所の確保



プラザ室⇒過密解消

- ◆40人に2人のスタッフ配置
- ◆面積 (児童1人：1.65㎡)

成長段階や利用目的に応じた活動拠点の
細分化による過密の解消

B区分 “自由な遊びの場” (全児童対策)

- ・ 学校施設を活用して、遊びの場所を“選んで”過ごせる
- ・ 児童の自由を尊重する一定程度の見守り



魅力ある自由な遊び場

- ◆柔軟なスタッフ配置

ニーズに応じた活動場所・コンテンツの
提供による魅力の向上

その他 (短時間利用)

- ・ 民間学童・放課後等デイサービスなどの送迎待ちをする児童の短時間利用

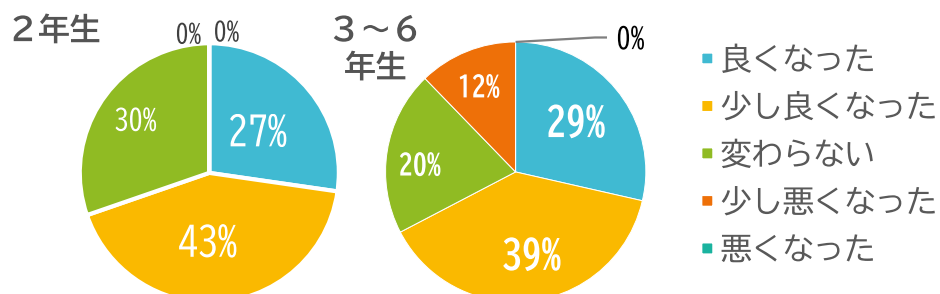
待機場所をA区分・B区分の
通常利用の児童と分ける
ことによる運営の円滑化

2. 学童期の居場所づくり

- 犬蔵小学校わくわくプラザにおける試行（令和8年4月～）
 - 「放課後児童健全育成事業」と「全児童対策」の区分では、過密化の解消に至らないため、**児童の安全・安心の確保を最優先**に学年での区分を実施
 - 1・2年生をA区分、3～6年生をB区分として**過ごす場所を分け、過密化を解消**
 - B区分の**自由な遊び場**として**校庭・体育館・図書室・特活室**など順次使用



（参考）犬蔵小学校におけるアンケート結果
「試行前と比べて、活動内容がどのように変わったか」



※ 令和8年4月から開始した試行について、同年7月9日～21日までの期間で調査
※ 前年度との比較についての設問のため、2年生以上の回答を集計（2年生33名・3～6年生50名）

- ・両区分とも、**良くなった（少し良くなった）**の回答が過半数を占めた
- ・回答の理由としては「**混雑の解消**」が最も多く、**3～6年生**では「**コンテンツの充実**」を評価する声もあった
- ・**短時間利用の児童**からも「待機場所が分かれたため、わかりやすくなった」と**好意的な意見**が聞かれた

2. 学童期の居場所づくり

・ 各区への試行の展開

- 令和8年10月中旬（後期開始）から試行予定
- 各区において、過密化の状況や事業者のバランスを踏まえ、候補を選定
- A・B区分の分け方
 - ・ 方式① 放課後児童健全育成事業の対象とその他全児童対策の対象で区分
 - ・ 方式② 学年で区分（犬蔵小学校と同様）

<試行予定のわくわくプラザ一覧>

	さくら小学校	古川小学校	宮内小学校	坂戸小学校
事業者・区	社会福祉法人 青丘社	公益財団法人 かわさき市民活動センター	公益財団法人 かわさき市民活動センター	株式会社 理究キッズ
	川崎区	幸区	中原区	高津区
実施方式	方式①	方式②	方式②	方式②

	犬蔵小学校	土橋小学校	東生田小学校	栗木台小学校
事業者・区	特定非営利活動法人 あかい屋根	株式会社 明日葉	公益財団法人 かわさき市民活動センター	NPO法人児童育成会 コッコロ
	宮前区	宮前区	多摩区	麻生区
実施方式	方式②	方式②	方式②	方式①

※ 方式①を前提とし、過密化の解消ができない場合は方式②で実施

3. 思春期の居場所づくり

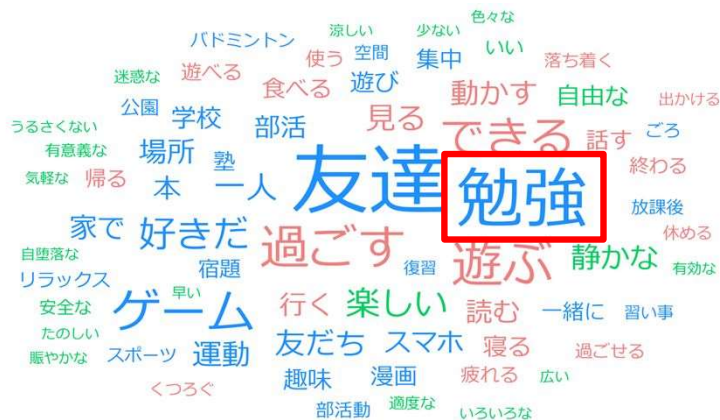
- 思春期の居場所づくりの考え方

- 「子ども・若者の“声” 募集箱」を設置した令和4年度から令和8年6月までの間に、**自習スペースを求める意見が68件**寄せられており、自宅以外の自習環境について、**継続して声**が寄せられている状況
- 中学生を対象としたアンケート調査（後述の「シン・コブン」に関連する取組）においても、**放課後に希望する過ごし方**（自由記述）として**多数の「勉強」のニーズ**を確認

令和6年度アンケート結果（東高津中・宮内中1～3年生・N=949）

「放課後の時間 どんな過ごし方をしたいと思いますか」

（※自由回答全件をAIテキストマイニングによるワードクラウド（ユーザーローカル社）により集計）



顕在化したニーズを踏まえ

**「自習」を入口にした
居場所づくり** を推進



3. 思春期の居場所づくり

- 「自習」を入口にした居場所づくりに向けた既存施設の活用可能性
 - 中高生が落ち着いて過ごせる空間の確保に向け、**市内58か所に設置しているこども文化センター**を中心に、既存施設の活用可能性を検討

「こども文化センター」の活用

- 各館に**学習室**等を備えている一方、施設利用の多くが小学生であり、中高生が落ち着いて**自習できる環境**としては一定の制約
- 既存利用との調整を図りながら、**中高生が利用しやすい空間の設えや運営方法等**の検証が必要



「こども文化センター」以外の活用

- 一部の市民館等における自習等に活用できるスペースの提供
- 広域拠点や地域生活拠点（※）等における商業施設・業務施設など多様な都市機能の集積
- 公共施設、民間施設ともに**既存資源を活かした取組の検討余地**



（※）広域拠点：川崎駅、小杉駅、新百合ヶ丘駅周辺地区 地域生活拠点：新川崎・鹿島田駅、溝口駅、鷺沼・宮前平駅、登戸・向ヶ丘遊園周辺地区

3. 思春期の居場所づくり

・ こども文化センターの活用

- 令和8年**10月中旬（後期開始）**から**東高津こども文化センター（※）**を更に思春期が利用しやすい施設へ**リニューアル**

（※）令和6年度に思春期の子どもたちの声を聴きながら会議室をリニューアルしたスペース「シン・コブン」を有するこども文化センター

- **利用者の声や利用実態**を把握しながら試行実施。効果検証の上で他館への展開を検討

<リニューアルのポイント>

2 F

現状（図書室）



自習スペース



※イメージ（生成AIを使用）

ポイント① 1人で過ごせる自習スペースの設置

- ◆ 落ち着いた照明、**個別の自習ブース**の設置により、1人で過ごせる自習スペースを創出
- ◆ 周囲の視線・声・人の動きによる刺激が抑えられ、**静かに過ごすことが優先**される空間

1 F

改装前（会議室）



シン・コブン



※令和6年度に改装済み

ポイント② 大学生等のユースワーカーの活用

- ◆ 日常的な対話などを通じて寄り添う**中高生と年齢の近い大学生等のユースワーカー**を配置
- ◆ **コミュニケーションのきっかけづくり**としてカウンターでのドリンク提供等を行う

3. 思春期の居場所づくり

- こども文化センター以外の活用

《他都市の事例》（神戸市）

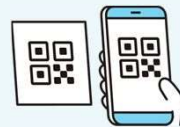
- 神戸市では、中高生の自習スペース需要の声を踏まえ、**カフェ・コワーキング・企業会議室等の「空き時間」**を活用し、放課後等に**無料で使える自習スペース**を市内各所に分散配置する取組を令和7年7月から開始
- 利用する中高生は、**スマホで登録**した上で、店舗の**空きスペースをリアルタイムで確認**。利用時、中高生は、店での**飲食注文を必須としない**仕組み

【利用の流れ】

空いているスペースのある
店舗を**スマホから探して**入店



二次元コードで
スマホから入室登録



自習開始
⇒終了時も**スマホで退室**



本市においても、こうした**既存の民間施設を活用**した取組や、**公共施設（市民館・学校等）の更なる活用**について検討を進めていく